

Diagnose karte 振動診断カルテ F. No 0341

PM 2009 PM優秀商品賞 2012 優秀賞	判定コード	A-1屋外粉塵・水気多し-RYK 振動値はそれぞれ良好域	保全方式	PM-CBM-C2
	対処	ハウジングの補修が必要	次回測定日	2019/07/18
会社名	あるある工業株式会社		測定解析	瀬田田テクニカル 沢田 作雄
設備名	〇〇系統 ABC炉 排気ファン		動力伝達	レーザーカップリング
計測日時	2013年7月18日 15時18分		モータ容量	4p 150.0 kW 12枚
計測目的	分解整備とバランス修正後		回転数	1795.0 rpm
機種	送風機 (片持、直結)		機器回転数	1795.0 rpm
			基礎タイプ	ストラクチャ基礎剛



03V 6324C3	03H 6324C3
潤滑方式	オイルバス
04V 6324C3	04H 6324C3
潤滑方式	オイルバス
制御方式	ACモータ
負荷条件	フル運転 24h
総運転Hr	不明 Hr 一般寿命Hr 32000 Hr

症状/異常原因	CH	1	2	3	4
軸受部の摩擦					×
					×

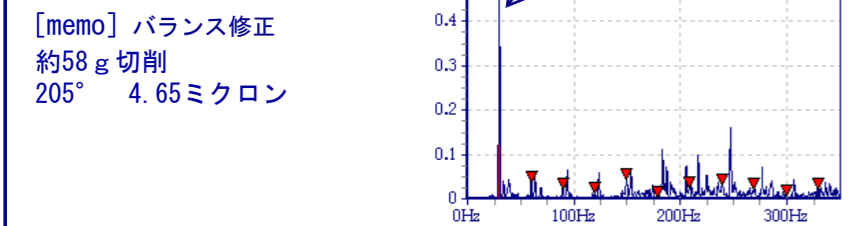
部位 方向	VEL: 振動速度 [mm/s]		ACC: 振動加速度 [m/s ²]			contents	参考データ 335		収集日時 2013/06/17 09:18		
	Peak	rms	Peak/5	rms	CF		impact	VEL [mm/s]	ACC [m/s ²]	Peak/5	rms
03V	0.42	0.11	1.17	1.36	0.86		0.79	0.22	6.19	3.54	1.75
03H	0.79	0.23	0.67	0.45	1.49		1.93	0.62	2.06	1.48	1.39
04V	0.69	0.21	0.56	0.65	0.86		1.15	0.30	4.90	2.70	1.81
04H	1.30	0.44	0.41	0.41	1.00	MAM・MAM2	2.12	0.80	0.75	0.63	1.19

保全履歴	2013年7月18日	ベアリング取替・架台の腐食補修とバランス修正
------	------------	------------------------

[所見]

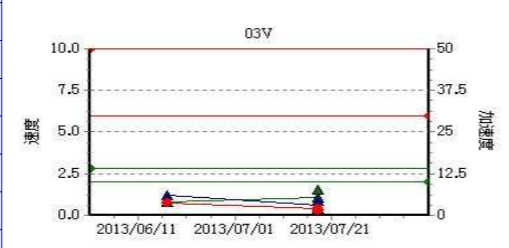
- 測定された振動値はそれぞれ良好域にあり、波形性状は保持器の周期性が消滅しています。しかしながら④Hで嵌め合い不良の症状は依然として残っています。このまま波形の変質を傾向監視して下さい。
- 保持器の周期性の発生原因について
ベアリングの外輪外径面と嵌め合い部の摩擦が進行し、ガタ摩擦の挙動時の衝撃で外輪が歪みスムーズな回転が阻害された時に発生します。回転力と摩擦の程度で変化します。

※整備後、04Hの振動速度成分は回転×n倍
ガタ摩擦の症状が残っています。



[memo] バランス修正
約58g 切削
205° 4.65ミクロン

【傾向管理グラフ】 ▲:VEL-P ▲:ACC-P ●:ACC-R



11.7Hz 保持器の周期

fr	2fr	3fr	fp	12 軌
29.92	59.83	89.75	359.00	
33.43	16.71	11.14	2.79	
fo	fi	fb	2fb	fc
93.67	145.67	65.60	131.20	11.71
10.68	6.87	15.24	7.62	85.41

